

平成22年 8月30日

国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所

東日本高速道路(株)東北支社仙台工事事務所

利府JCTが完成し、10月22日より仙台北部道路と 三陸縦貫自動車道石巻方面間の通行が可能となります。

国土交通省東北地方整備局と東日本高速道路(株)東北支社が共同で事業を進めている仙台北部道路と三陸縦貫自動車道を結ぶ利府ジャンクション(JCT)について、下記のとおり完成しますのでお知らせします。

本年3月27日に仙台北部道路の利府しらかし台インターチェンジ(IC)～富谷ジャンクション(JCT)間の延長6.6kmが開通し、仙台都市圏環状ネットワークが完成しましたが、仙台北部道路と三陸縦貫自動車道石巻方面の行き来ができず、お客様にはご不便をおかけしておりました。

この完成により、仙台北部道路と三陸縦貫自動車道石巻方面への行き来ができるようになり、仙台北部道路、仙台東部道路及び三陸縦貫自動車道の3方向全ての行き来が可能となります。

完成箇所 利府JCT Bランプ・Cランプ(宮城郡利府町加瀬)

完成日 平成22年10月22日(金) 15時

(上記時間に合わせて、標識の目隠しを撤去すると共に、進入禁止処置のための規制材を撤去)

その他 高速道路本線上での完成式は、安全が確保できないことから行いません

(お問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

副所長(改築担当) 佐藤 寿昭 TEL. 022-248-4131(内線205)

工務第二課長 松井 幸男 TEL. 022-248-4131(内線411)

東日本高速道路(株) 東北支社

広報課 課長代理 今藤 健一 TEL. 022-217-1706

本資料については、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、宮城県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者クラブ、東北専門記者会にお配りしています。

仙台北部道路の概要

仙台北部道路は、総延長13.5kmの自動車専用道路です。平成14年5月に利府JCT～利府しらかし台IC間の5.2kmが開通し、平成22年3月に利府しらかし台IC～富谷JCT間の6.6kmが開通し、仙台都市圏における自動車専用道路の環状ネットワークが完成しました。

今回の利府JCTのフルジャンクション化(三陸縦貫自動車道石巻方面のランプ新設)により、仙台北部道路、仙台東部道路及び三陸縦貫自動車道の3方向すべてに行き来ができます。

残る富谷JCT～国道4号接続間1.7kmについては、平成24年度の供用に向け事業を進めています。



【仙台北部道路の事業経緯】

- 平成 5年度 事業着手
- 平成 6年度 用地着手
- 平成 9年度 工事着手
- 平成14年度 利府JCT～利府しらかし台IC供用
- 平成21年度 利府しらかし台IC～富谷JCT供用
- 平成22年度 利府JCTフル化完成

【今回完成箇所の主な構造物】

【橋 梁】

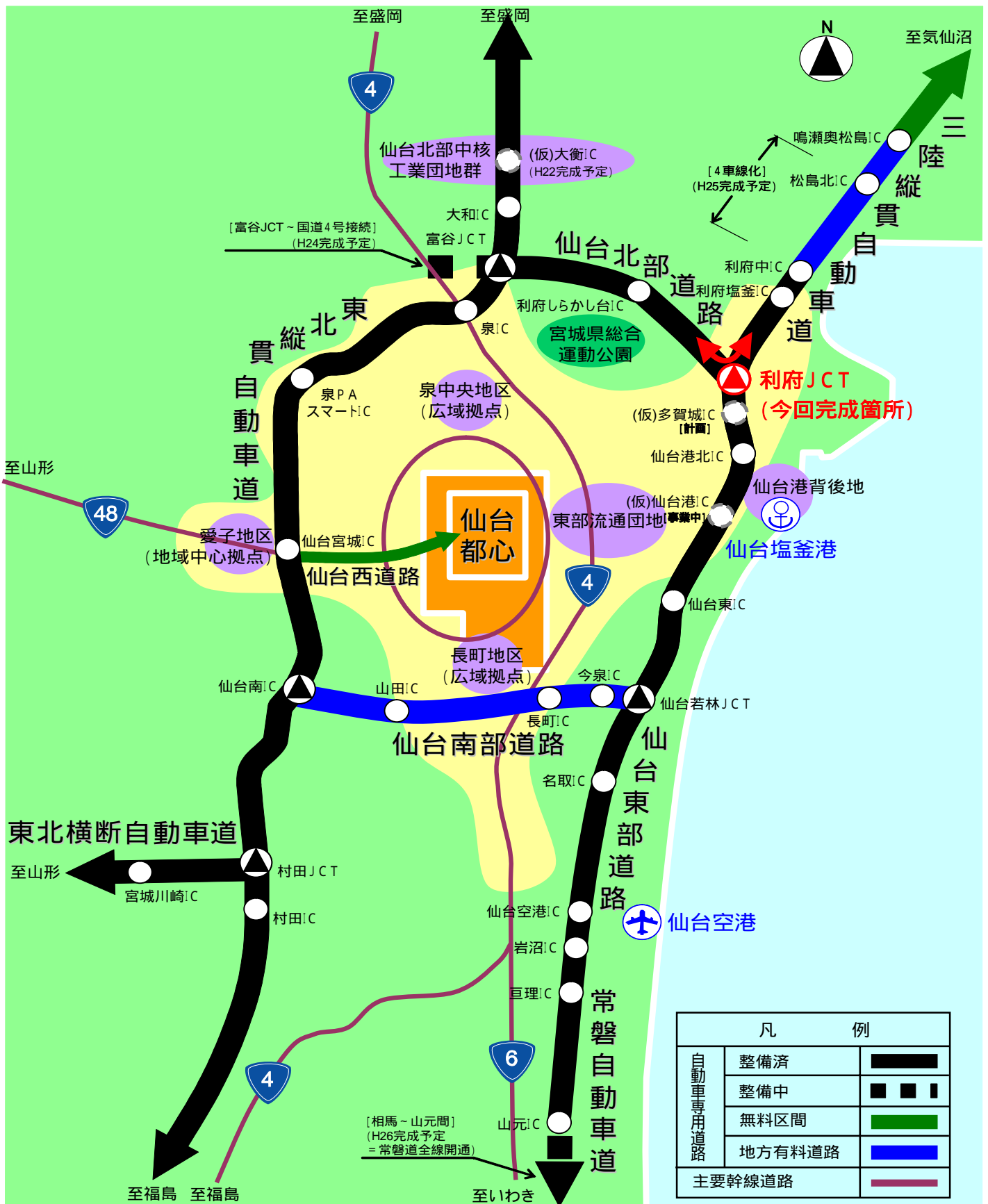
(利府JCT)

Bランプ橋 L=518m、Cランプ橋 L=335m



利府JCT

【参考】仙台都市圏環状ネットワーク



利府JCTのフル化により期待される整備効果例

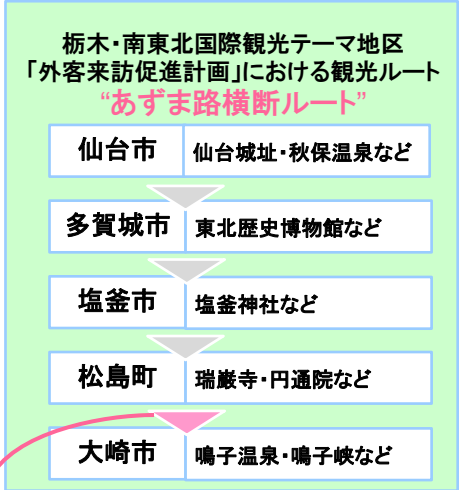
○観光・地域交流の活性化

仙台市や松島・石巻地域、岩手県を結ぶ高速道路ネットワークの構築により利便性が向上し、観光・交流の活性化が期待されます。

■東北の主要観光地が高速道路ネットワークにより直結



出典:仙台市経済局国際経済観光部観光交流課 ヒアリング調査



*高速道路のネットワーク化により、観光ルート、道案内が分かりやすくなり、所要時間の短縮が期待できます。

- 整備前
 - 高速
 - 一般道
 - 高速
 - 松島海岸IC = 利府塩釜IC → 利府しらかし台IC = 古川IC
- 整備後
 - 高速
 - 松島海岸IC = 古川IC

出典:「外客来訪促進計画」(H20.3、栃木県・福島県・山形県・宮城県)

○高速道路通行止め時の高速代替ネットワークの確保

利府JCTのフル化により、仙台北部道路⇄三陸縦貫自動車道(石巻方面)の行き来が可能となり、仙台東部道路・仙台南部道路が通行止めとなった場合でも高速道路を降りずに東北縦貫自動車道・仙台北部道路を利用して迂回できるようになります。

■仙台東部道路・仙台南部道路通行止め時の迂回ルート



出典 東日本高速道路(株)
宮城県道路公社
通行止め回数はH20.4-H22.3のデータ

通行料金表

利府塩釜ICと主なICまでの通行料金表
通常料金

(単位:円)

利府塩釜IC	車種	仙台宮城IC	大和IC	仙台空港IC	長町IC
	軽自動車等	900	700	650	500
	普通車	1,050	800	850	700
	中型車	1,250	950	950	800
	大型車	1,700	1,300	1,350	1,100
	特大車	2,650	2,000	2,300	1,800
	距離(km)	30.4	21.1	24.9	18.9

ETC平日昼間割引、ETC平日夜間割引

(単位:円)

利府塩釜IC	車種	仙台宮城IC	大和IC	仙台空港IC	長町IC
	軽自動車等	650	500	450	400
	普通車	750	600	600	550
	中型車	900	700	700	650
	大型車	1,200	900	950	850
	特大車	1,850	1,400	1,600	1,400
	距離(km)	30.4	21.1	24.9	18.9

ETC深夜割引、ETC通勤割引

(単位:円)

利府塩釜IC	車種	仙台宮城IC	大和IC	仙台空港IC	長町IC
	軽自動車等	500	400	350	350
	普通車	550	450	450	450
	中型車	650	500	500	500
	大型車	850	650	700	700
	特大車	1,400	1,050	1,150	1,100
	距離(km)	30.4	21.1	24.9	18.9

ETC休日特別割引

(単位:円)

利府塩釜IC	車種	仙台宮城IC	大和IC	仙台空港IC	長町IC
	軽自動車等	500	400	350	350
	普通車	550	450	450	450
	中型車				
	大型車				
	特大車				
	距離(km)	30.4	21.1	24.9	18.9

仙台都市圏環状道路ネットワークのご利用において、入口と出口のインターチェンジ相互間の経路が複数ある場合の料金は、どちらの経路で走行しても料金は同額です。ただし、ご利用された経路に周回走行を含む場合は、周回分の料金が加算されます。周回走行をされた場合は出口料金所で係員のいる一般レーンをご利用のうえ、係員に走行経路をお申し出ください。(ETCをご利用の場合は出口料金所でETC開閉バーが開かないことがありますので、一般レーンをご利用ください。)

【料金算定の特例】

複数経路のうち最も短い経路の距離とその他の経路の距離を比べ2倍を超える経路を走行した場合には実際にご走行された経路に応じて算出した料金の額とし、2倍以内の経路をご走行した場合は各経路毎に算出した通常料金のうち最も低い額とすることになっています。なお、ETC時間帯割引は最も低い通常料金の経路で各道路毎に計算することになっています。

NEXCOが実施しているETC時間帯割引は、宮城県道路公社が管理する区間(仙台南部道路及び仙台松島道路)は対象外です。

ETC時間帯割引の適用条件等は、ドラぷら(<http://www.driveplaza.com/dp/ETC>)をご覧ください。

利府JCT改築工事が完成する事による各IC間の料金は、完成日以降にドラぷら(<http://www.driveplaza.com/>)でご確認ください。